

事業番号	07 03 01	事業改善シート（26年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	観光誘客促進事業				担当課	部局	観光部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	観光誘客課		
	施策の総合的展開	1ー2強みを活かした観光の振興			E-mail	kankoshin@pref.nagano.lg.jp		
		2国内外からの誘客・交流の促進			実施期間	H19 ～		

1 事業の概要

目指す姿	豊かな自然がもたらす観光資源、信州の暮らしが育んだ観光資源などの強みを活かし、ニーズに応じた他分野との連携による商品の造成・販売を促進するほか、メディア媒体、地図パンフレット等の活用により誘客を図る。 また、日本観光振興協会とともに、長野県の総合的な観光振興を図る。					
現状（予算編成時）	○景気の低迷、観光地間競争の激化、観光ニーズの多様化などにより、観光地利用者数や観光消費額が減少トレンドにある。 ○観光産業は本県の主要産業の一つであり、旅行消費の減少が及ぼす地域経済への影響が懸念されている。 <観光地利用者数> 平成22年:8,680万人（諏訪大社御柱祭、信州デスティネーションキャンペーン） 平成23年:8,435万人（東日本大震災、長野県北部地震の発生） 平成24年:8,472万人（東日本大震災落ち込みからの回復、信州四季旅キャンペーン）					
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】				
	県民との協働による実施： 検討中	・民間、市町村との連携・協力により、長野県全体の情報を発信し誘客促進を図る。 ・県外観光情報センターを有する県（協会）が旅行会社やメディアに営業を行い、効率的・効果的に事業を実施。				
成果目標・事業内容	① 成果目標（H26）					
	○観光モデルプラン提案数 350プラン ○旅行会社による旅行商品造成数 642商品 ○地図パンフレット発行・配布部数 25万部					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H26事業実績			
			H26 (当初)	H26 (決算)	H27 (当初)	
旅行商品造成等事業	委託	・3大都市圏等での旅行会社向けの商談会開催 ・「文化×観光」「健康×観光」などのニューツーリズム普及のためのモニターツアー造成支援 ・県内の観光素材等を活用した旅行商品造成への助成 ・旅行会社、メディアへの情報発信		8,451	9,150	8,389
地図パンフレットの作成・配布	直接	・地図パンフレット作成により県内外主要箇所、各種会議での配架・配布の実施		3,915	4,527	4,191
日本観光振興協会負担金	負担金	・社団法人日本観光振興協会との連携により、全国的・広域的に効果が及ぶ観光振興事業を実施		3,892	3,922	3,892
		合計		16,258	17,599	16,472

事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H25末(実績)	H26			H27目標
		当初予算	20,372	18,174	16,258	16,472			目標	成果	達成状況	
		補正予算					観光モデルプラン提案数	350	350	368	達成	380
		合計(A)	20,372	18,174	16,258	16,472						
	Aの財源	一般財源	19,522	16,903	15,168	15,332	地図パンフレット発行・配布部数	26万部	25万部	26万部	達成	24万部
		県債										
		国庫支出金										
		その他	850	1,271	1,090	1,140						
	決算額(B)	20,372	18,174	17,599								
概算人件費	職員数(人)	1.60	1.60	1.60	1.60							
	概算人件費(C)	13,213	13,213	13,213	13,213							
	概算事業費(B(A)+C)	33,585	31,387	30,812	29,685							

目標に対する成果の状況	東京・名古屋・大阪での商談会、懇談会を開催したほか、北陸新幹線開業で新しいマーケットとなる北陸(富山・石川)や、松本空港を使った北海道・福岡で商談会を開催し、積極的に旅行商品化を働きかけた。 また、旅行商品への助成を行い、商品化を促進した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	一人でも多くのお客様にお越しいただくために、新たな観光資源の発掘やモデルプランの作成など、新たな旅の魅力づくりとそれらの効果的なプロモーションを実施していく。